

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科						
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
25001	<a href="#">中野 真志 教授</a>	snakano@	生活科学教育, 総合生活	生活科, 総合的な学習に関する論理的・実践的研究	日本語 英語	1人	計画的な研究テーマを有していること。 十分な日本語能力が英語能力を有していること。(インドネシア1)
25002	<a href="#">青柳 まゆみ 准教授</a>	maoyagi@	特別支援教育	視覚障害教育	日本語 英語	1人	明確な研究テーマを有していること。 十分な日本語または英語能力を有していること。
25003	<a href="#">岩田 吉生 准教授</a>	yiwata@	障害児教育	聴覚障害児心理学	日本語	1人	明確な研究テーマを有していること。 講義内容を理解するのに十分な日本語能力があること。
25004	<a href="#">竹川 慎哉 准教授</a>	takekawa@	教育方法学	日本の教育実践(授業づくり)に関する理論的・実践的研究	日本語 英語	1人	研究を進める上で十分な日本語, または英語能力。(メキシコ1)
25005	<a href="#">砂川 誠司 講師</a>	sunagawa@	国語教育	メディアリテラシー	日本語	1人	母語教育に関する明確な研究テーマを有すること。 講義内容を理解するのに十分な日本語能力があること。
25006	<a href="#">北野 浩章 教授</a>	kitano@	言語学, 日本語学	日本語学, または一般言語学(留学生の母語の記述研究, 対照言語学, 談話と文法など)	日本語 英語	2人	日本語学または言語学の概論を一通り終えていること。(モンゴル1)
25007	<a href="#">田村 建一 教授</a>	ktamura@	言語学	外国語教育政策の比較研究	日本語 英語	1人	少なくとも中級レベルの英語知識を持っていること。
25008	<a href="#">上田 崇仁 教授</a>	tueda@	日本語教育	朝鮮半島における日本語教育の歴史	日本語	1人	近代史における基本的な知識があること。日本語及び日本語教育に関して、学んだことのある者。(韓国1)
25009	<a href="#">土屋 武志 教授</a>	tktutiya@	社会科教育	社会科教育・歴史教育の内容と方法に関する実践研究	日本語	2人	日本の歴史に興味がある人
25010	<a href="#">高橋 美由紀 教授</a>	miyukit@	英語・英語教育	小学校英語教育	日本語 英語	1人	英語または日本語で会話ができ, 論文が読めること。英語教育の基礎知識を有していること。(ミャンマー1, インドネシア1)
25011	<a href="#">建内 高昭 教授</a>	ttake@	応用言語学	英語教育, 英語教員養成	日本語 英語	1人	英語教育に関わる内容(メキシコ1, スペイン1, コスタリカ1, 東ティモール1, フィリピン1, ミャンマー1)
25012	<a href="#">道木 一弘 教授</a>	kdoki@	英語英文学	イギリス・アイルランド小説と詩, 文学理論	日本語 英語	1人	英語または日本語で会話ができ, 論文が読めること。 英文学に興味があること。(パキスタン1)
25013	<a href="#">飯島 康之 教授</a>	yijijima@	数学教育	数学教育に関する研究	日本語 英語	1人	数学教育に関する明確なテーマを有すること。(ミャンマー1)
25014	<a href="#">小谷 健司 教授</a>	kodani@	数学	数学教材研究	日本語 英語	1人	中学または高等学校の数学教員
25015	<a href="#">佐々木 徹郎 教授</a>	tsasaki@	数学教育	数学教育に関する研究	日本語 英語	1人	数学教育に関する明確なテーマを有すること。
25016	<a href="#">山田 篤史 教授</a>	yamada@	数学教育	数学教育に関する研究	日本語 英語	1人	数学教育に関する明確なテーマを有すること。十分な日本語能力が英語能力を有すること。(フィリピン1, ミャンマー2, ガーナ1, 韓国1)
25017	<a href="#">青山 和裕 准教授</a>	kaoyama@	数学教育	数学教育に関する研究	日本語 英語	1人	数学教育に関する明確なテーマを有すること。
25018	<a href="#">岸 康弘 准教授</a>	ykishi@	数学	数学教材研究	日本語 英語	1人	中学または高等学校の数学教員
25019	<a href="#">野崎 浩成 教授</a>	nozaki@	情報教育学, 日本語教育	教育とコンピュータに関する諸領域の論理的な研修。講義・演習への参加と個別指導を中心とした研究。	日本語 英語	2人	講義を理解できる日本語能力, 各専門領域の基礎的な能力。明確な研究テーマを有していること。(ケニア1, インドネシア1, シンガポール2)

メールアドレスについて、@以下は全て、「@auecc.aichi-edu.ac.jp」となります。

大学名：愛知教育大学(大学番号25)

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科				使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容			
25021	<a href="#">梅田 恭子 准教授</a>	kumeda@	情報教育学	教育の情報化に関する研究	日本語 英語	1人	教育の情報化に興味があり、明確な研究テーマを有していること。十分な日本語能力か英語能力を有していること。(中国3)
25022	<a href="#">江島 徹郎 教授</a>	tejima@	情報教育学	教育の情報化	日本語 英語	1人	教育の情報化に関心のある者。(メキシコ1, インドネシア1)
25023	<a href="#">大鹿 聖公 教授</a>	ohshika@	理科教育, 環境教育学	理科教育に関する研究, 理科教材研究, 環境教育・ESDIに関する研究	日本語 英語	1人	講義を理解できる日本語能力または英語能力を有すること。科学教育に関する明確な研究テーマを有すること。(ガーナ1, パキスタン1)
25024	<a href="#">星 博幸 准教授</a>	hoshi@	理科教育	地球科学の教育に関する研究	日本語 英語	1人	英語または日本語で会話ができること。(インド1)
25025	<a href="#">橋本 剛 准教授</a>	ghashi@	作曲	作曲に関する研究	日本語	1人	日本語で話す・聞く能力。
25026	<a href="#">松本 昭彦 教授</a>	akimatsu@	絵画, 美術教育	絵画やイラストレーションの制作及び指導法	日本語, 韓国語 英語	2人	イラストレーションや絵画作品に興味を有すること。(韓国1, 中国1, 台湾3)
25027	<a href="#">北村 一浩 教授</a>	kzkita@	機械工学	技術科内容学(機械工学)	日本語 英語	1人	英語でコミュニケーション可能であること。機械工学の基礎的な知識を有していること。
25028	<a href="#">鎌田 敏之 准教授</a>	tkamada@	情報教育学	ITを活用した教育に関する理論と応用	日本語 英語	1人	明確な研究テーマを有していること。講義を理解可能な日本語能力または英語能力を有していること
25029	<a href="#">磯部 征尊 准教授</a>	masataka@	技術教育	技術教育	日本語 英語	1人	小・中学, または高等学校の技術科教員または, 技術科教育に関心があり, 英語能力を有する者
25030	<a href="#">山根 真理 教授</a>	myamane@	家政学	家庭科内容学(家族論)	日本語	1人	家族に関連する社会科学研究を行うこと。
25031	<a href="#">野平 慎二 教授</a>	nobira@	教育学	教育哲学、道徳教育	日本語 英語	1人	明確な研究テーマを有していること、十分な日本語または英語能力があること。
25032	<a href="#">平野 俊英 教授</a>	schirano@	理科教育	理科教育に関する研究	日本語 英語	1人	理科教育に関する明確な研究テーマを有すること
25033	<a href="#">中野 博文 教授</a>	hnakano@	有機化学	有機化学研究およびその教材研究	日本語 英語	1人	研究を進める上で必要な化学、英語あるいは日本語の能力を有すること。(カンボジア2)
25034	<a href="#">岩山 勉 教授</a>	tiwayama@	理科教育, 物理学	理科(物理分野)における教材開発	日本語 英語	1人	明確な研究テーマ、コミュニケーション可能な日本語能力または英語能力を有していること。
25035	<a href="#">新山王 政和 教授</a>	mshinza@	音楽教育	音楽科授業構造研究、音楽科教材研究 実験系音楽心理学	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力を有すること。学校音楽科教育または音楽教育に関する明確な研究テーマを有すること。

メールアドレスについて、@以下は全て、「@auecc.aichi-edu.ac.jp」となります。